

商工

令和6年1月1日発行

SHOKO
RIFU MATSUSHIMA

りふまつしま

第26号

発行所 利府松島商工会
<https://rifumatsu.or.jp/>
利府事務所 利府町中央二丁目8-3
TEL 022-356-2124
FAX 022-356-6088
e-mail: rifumatsushima_sci@
office.miyagi-fsci.or.jp
松島事務所 松島町高城字浜1-27
TEL 022-354-3422
FAX 022-354-4054
発行者 福田正朗
印刷所 千歳印刷株式会社



松島の朝焼け

夕方のように見えますが、これは松島湾の朝焼けです。朝日が昇ると、松島湾に浮かぶ260以上の島々が金色に輝き、その美しさは「日本三景」の一つに数えられるだけあって、見る人を魅了します。

この美しい風景は、多くの人々に感動を与え、訪れる人々を癒してくれます。また、その景色は四季折々で変わり、一年中楽しむことができます。特に、春の桜の時期や、秋の紅葉の時期は、朝日と相まって、その美しさを一層引き立てます。

▶▶ CONTENTS ◀◀

- P 2 福田会長 年頭の挨拶
- P 3 利府町長 年頭の挨拶
松島町長 年頭の挨拶
- P 4~5... 各種事業報告
- P 6 青年部・女性部・松島町商品券
- P 7 電子帳簿保存法・働き方改革・
確定申告のお知らせ
- P 8 新会員紹介・定例相談・
最低賃金・事業所紹介・
編集後記



新年の挨拶

利府松島商工会
会長 福田 正朗



新年あけましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれましては、穏やかな内に新しき年をお迎えの事とお慶び申し上げます。また、日頃より商工会運営に深いご理解とご尽力を賜っておりますことに、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、昨年は五月から新型コロナウイルス感染症が五類に分類され、マスクの着用や外出自粛などが個人の判断に任されるようになり、多くの人々が外出する機会に恵まれ、それにともなつて地域経済にも一筋の光が見える年であったと思えます。事実、松島の主要な観光地である海岸地区ではコロナ前より多くの観光客がお見えになる月があるほどでした。

しかし、未だロシア軍によるウクライナ侵攻は続いており、経済に關しても物価や原油価格の高騰に悩まされる状況にあり、景気の回復は一部に留まっているというのが現状のように思われます。

このような中、本会では利府・松島それぞれの地区において会員同士の交流を深める

親睦事業を実施したほか、商業部会が主体となった「松島・利府地区商業まつり」や、塾形式で実施した「創業・第二創業塾」、昨今のデジタル化の対応に向けた「DX活用セミナー」の開催など、コロナ禍で停滞した地域間連携の体制構築や地域経済の振興、会員事業所の経営力向上に努めて参りました。

また、昨年十月一日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されましたが、制度が開始される以前から事業者は登録やその対応に追われたものと思えます。商工会では、そのような皆様を支援しており、間もなく到来する確定申告に対応して参りたいと考えております。

本年においても、未だ色濃く残る新型コロナウイルス感染症の影響や物価・原油価格の高騰に加え、消費税インボ

イス制度への対応や人口減少と働き方改革などによる人手不足問題、最低賃金の引き上げ等々、事業者は目まぐるしい変化への対応を求められています。

商工会は今年も利府町、松島町両行政と連携して小規模事業者の持続的発展のための事業計画策定支援や創業者並びに創業予定者の発掘を行い、また、地域経済の安定と住民の生活向上や交流促進に貢献できる事業を展開して参ります。

会員の皆様におかれましては、時代の変化に即した事業経営に邁進されることをご期待申し上げますとともに、今後とも会員事業所の経営を強力にサポートして参る所存でございますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健康とご繁栄を心よりご祈念いたし、新年の挨拶といたします。



本年もよろしく
お願いいたします



会 長 福 田 正 朗
副 会 長 高 橋 渉
佐 藤 知 樹
櫻 井 幸 一

理 事 五 日 市 洋
管 原 幹 雄
丹 野 正 利
水 間 正 浩
松 川 多 喜 夫
加 藤 浩 文
伊 藤 信 司
星 藤 信 男
古 山 保 徳
鈴 木 正 夫
櫻 崎 希 之
身 崎 恵 一
佐 々 木 繁
千 葉 光 晴
佐 藤 浩 樹
磯 田 義 浩
杉 原 崇
榎 崎 勇 祐
澁 谷 美 知 子
加 藤 亮 一
後 藤 洋 志

監 事

海・活き活き 元気な会社作りをお手伝い!

- 1. 貴社の永続的な繁栄のために、活力を生む経営革新を支援します。
- 2. 毎期、黒字決算を実現する社内のメカニズムづくりを提案します。
- 3. 地元の金融機関や得意先 / 仕入先からの信頼度アップに貢献します。

インボイス制度もお気軽にご相談ください!

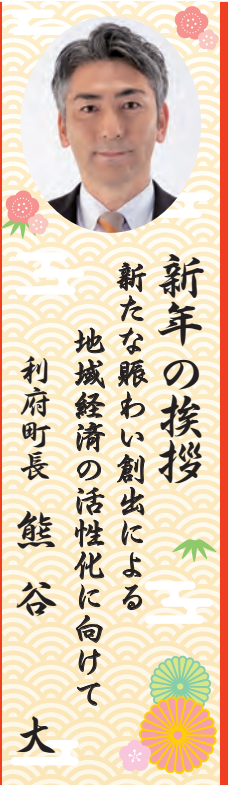
TKC会計人にお任せください。

税理士法人 阿部会計事務所

<http://www.abetax.net/>

〒985-0011 塩釜市貞山通三丁目7番14号

TEL 022-367-0375 FAX 022-367-0432



新年の挨拶

新たな賑わい創出による
地域経済の活性化に向けて

利府町長 熊谷 大

新年あけましておめでとう
ございます。

利府松島商工会会員の皆様
には、輝かしい新春をお迎え
のことと、心よりお慶び申し
上げます。

さて、昨年を振り返ります
と、新型コロナウイルス感染
症の位置付けが五類へ引き下
げられ、社会経済活動の大幅

な緩和とともに、各地でイベ
ントが再開されるなど、日常
生活と地域経済の活力が徐々
に取り戻されてきております。

一方で、不安定な社会情勢
を背景とした長引くエネルギー
価格や資材・物価高騰などの
影響により、町民生活はもと
より経営者の皆様を取り巻く
環境は依然として厳しい状況

が続いております。
このような状況の中、物価
高騰対策事業といたしまして、
生活支援の一助となるよう
「十符の里の妖精リーフちゃん
WAOONカード」の発行や、「利
府町省エネ家電製品買換促進
補助事業」を実施してきまし
たが、引き続き、国の動向や
社会情勢を見極めながら、貴
会との連携によって、町民生
活の支援と消費喚起による地
域経済の活性化につながる施
策を展開してまいります。

さて、現在本町では、将来
大きな「単独市移行」という
大きな目標を掲げ、町民の皆

様一人ひとりが安心できる、
豊かな暮らしを実現できる持
続的な発展に向けたまちづく
りにチャレンジしております。
その柱のひとつとして、新
たな文化創造とスポーツによ
るまちづくりを掲げ、昨年六
月には県内初開催となる「利
府スポーツ流鏑馬大会」を開
催し、女性騎手が煌びやかな
衣装を纏った射る姿に会場
は大いに盛り上がりました。
また、七月には一昨年に続き
二回目となる「TOYOTA
GAZO Racing Ra
lly Challenge in
利府」を開催し、モータース

ポーツの臨場感を肌で感じて
いただきました。
今後も、こうした大会を継
続的に開催し、本町独自のス
ポーツ文化の創造的発展を図
るとともに、関係人口や交流
人口の拡大による賑わい創出
と地域経済の活性化に取り組
んでまいりますので、より一
層の御理解と御協力を賜りま
すようお願い申し上げます。
結びに、貴会のますますの
発展と、会員の皆様の御健勝
と御多幸を心から御祈念申し
上げまして、年頭の挨拶とい
たします。



新年の挨拶

力強く大きく飛躍する年に

松島町長 櫻井 公一

新年あけましておめでとう
ございます。

利府松島商工会の皆様にお
かれましては、輝かしい新年
をお迎えのこととお慶び申し
上げますとともに、日頃より
町の商工業の振興に対し、格
別なるご協力を賜り、厚く御
礼申し上げます。

本年の干支は「甲辰（きの
えたつ）」であり、龍のような
力強さで大きく飛躍する年に
なることが期待されます。
事業者の皆様におかれまし
ては、新型コロナウイルス感
染症が五類へ移行となりまし
たが、エネルギーや物価高騰
などの影響により引き続き厳
しい状況が続いており、この

状況下においても、諦めずに
前向きに経営を継続されてい
ることは、皆様の企業努力の
賜であると存じております。
皆様のこれまでの努力が実
を結び、本年は大きく飛躍す
る年になるものと信じており
ます。
さて、昨年においてはエネ
ルギーや物価高騰などの影響
で落ち込んだ地域経済の活性
化と、町民の生活支援のため、
「まつしま家計応援商品券」配
布事業等を実施しました。実
施にあたっては、貴会員の皆
様の格別なるご理解ご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。

また、貴会におかれまして
は、第二回目となる「松島・
利府地区商業まつり」の開催
や、新たな試みとして、高城
町商業振興会が実施するペイ
ペイキャンペーンへの支援を
行い、地域の賑わい創出や地
域活性化、キャッシュレスへ
の対応の足がかりとなりまし
た。創業者への支援事業とし
て、引き続き「創業・第二創
業塾」を開催され、創業を希
望する皆様にとって大変有益
な機会を提供していただきま
した。
本町においても、昨年新た
に創業した方々に対し、松島

町創業者支援事業補助金を交
付することで、新規創業の下
支えをすることができました。
なお、町内事業者の皆様に
対しても、町内の金融機関と
連携した町融資制度のあつせ
んや、信用保証料の補給等を
通じて、引き続き継続した経
営支援を実施してまいります。
最後になりますが、会員の
皆様のご健勝とご多幸をお祈
りして、新年のごあいさつと
させていただきます。



利府町議会産業建設常任委員会と 商工会役員との懇談会

十一月七日(火)、ホテル浦嶋荘にて利府町議会の議長・副議長及び産業建設常任委員会の議員をお招きし、本会役員七名出席のもと懇談会を開催しました。

本会役員からは、ゼネコン等受注案件への地元企業の斡旋、町融資等の維持・拡充、住民向け助成制度への地元中小・小規模事業者の参画等に対する考え等を説明したほか、議員の方々からは創業塾や事業継支援、町助成金の成果等についての質問をいただき、

本会の取り組みについてご理解いただきました。

出席者は利府町内の物価高騰・燃料費高騰の影響や企業の人材不足等の現状についてそれぞれの立場からの意見が共有され、非常に有意義な懇談会となりました。



商工会役員と議会議員との懇談会

松島町長と商工会役員との懇談会

十一月十四日(火)、ホテル絶景の館にて、松島町櫻井町長との懇談会を本会役員九名参加のもと、「移住・定住促進に向けた取り組みについて」と「観光振興に向けた取り組みについて」の二点をテーマに開催しました。

本会役員からの多様な意見や質問に対し、人口減少に対応するための地区計画の必要性や、外国人の移住における文化的・思想的な問題、高城地区の商店街に期待すること、県内外からの教育旅行に関し

て取り組んでいること、観光客の町内周遊に関すること等、櫻井町長から町として考えていることや地域に期待していることについてお話しいただくことができ、有意義な懇談を行うことができました。



松島町の展望について懇談した

松島ブランドに 新たな認定品

松島ブランドには現在二十三事業所の三十品が認定されておりですが、十二月十九日(火)松島町文化観光交流館において、松島ブランド認定審査会が開催され、下の特産品二品が新たな松島ブランドとして認定されました。

審査は、申請者自身に審査員の前で松島ブランド認定を希望する商品のプレゼンテーションを行っていたいただき、次の基準を参考として審査員全員での合議で行われました。

審査基準(一部抜粋)

- ・コンセプトとの合致
 - ・想いやこだわり
 - ・信頼性
 - ・独自性、優位性
 - ・不易流行(商品成り立ちのストーリー等)
- これらに「松島らしさ」があり、松島町の特産品としておすすめできるかどうか

なお、今回認定された二品に対する松島ブランド認定式は、二月四日(日)に開催される「松島かき祭り」内で開催し、賞状と盾が贈られるとともに、来場者の方々にお披露目される予定となっております。



事業所名: (有)サンフレッシュ松島
認定品名: 松島とまとジュース



事業所名: (有)サンフレッシュ松島
認定品名: 松島とまと

創業・第二創業塾を開催

昨年度に引き続き、当地区内で創業を志す方を主な対象とし、中小企業診断士である f i f t h b r i d g e (ファイフブリッジ) の 畠山和敏氏と合同会社植松診断士事務所の植松正人氏をメイン講師に迎え、利府町と松島町から補助を得て創業・第二創業塾を開催いたしました。

昨年度は利府塾と松島塾に分けて開催したものを今年度は一本化し、全六回の開催から全八回に内容を充実させ実施。講師からのマーケティング

グや収支計画の講義の他、昨年度に本塾を受講し、当地域で創業して介護保険外サービス事業を営む「合同会社心・愛(ココア)」の松本裕子さんに先輩創業者としての経験をお話いただき、地域の行政や金融機関等からは創業者者に対する支援策をご紹介いただき、創業に必要な知識を学んでいただきました。



先輩創業者の話に聞き入る受講者

講義中のグループワークなどを通し、創業の同志として受講者同士の関係性も築くことができ、地域内の創業機運の醸成にも資することができました。



9名の受講者が修了することができた

商業部会

商業部会では、昨年度に引き続き、九月二十四日(日)、松島町・利府町共催のもと、松島町石田沢防災センターを会場として、「松島・利府地区商業まつり」を松島町地産地消実行委員会が運営する「まつりの市」と同時開催いたしました。

当日は快晴で、前週末まで続いた真夏日から少し気温も落ち着いた過ごしやすい気候となり、出展者の商品や松島ブランド認定商品が当たる抽選イベント等を開催したことで、会場には約千五百名の来場者

が訪れ、大いに賑わいました。本事業は地域内の事業者が一堂に会して自事業所の商品・サービスの販売やPRを行うことで、当日の売上のみならず、地域内外からの認知度



会場は大いに賑わった

向上と、事業者同士の協働や交流を通じた地域内における連携促進を図り、開催後の経営にも役立てることを目的として、今後も継続して開催していく予定となっています。



抽選会も約400人が参加

ITを活用した業務改善・販路開拓塾の開催

新型コロナウイルスによる商慣習の変化、今や慢性的な課題と化した人口減少問題、また、ロシア・ウクライナ戦争による物価高騰等の経営課題に、デジタルを活用して業務の効率化を図り、「生産性・競争力」を高め、新たな販路開拓等に活かしていくため、ペア・パル利府に於いて「業務改善・販路開拓塾」を十一月十日〜十二月一日の毎週金曜日(四週間)開催しました。参加いただいた塾生の方々には、googleビジネスプロ

ファイルのグレードアップ、LINE公式アカウント開設と機能アップ等を通じた販路拡大手法やインターネットバンキングや各種オンライン申請、タブレットを活用したレジシステムの有効性等について学んでいただき、業務改善を促しました。

また、受講生の方には、今後、個別相談会と専門家派遣制度によるフォローアップを通じて業務改善・販路開拓等を支援していく予定です。

なお、本塾に先立ち、十月六日(金)には、松島町文化観光交流館においてDX理解促進のための「DXセミナー」を開催し、こちらも好評を頂きました。

工業部会

労働安全衛生について再確認

十月二十四日(火)、仙台市にあるせんだい3・11メモリアル交流館及び震災遺構仙台市立荒浜小学校、創業百年を迎えるキリンビール仙台工場に赴き、日々の現場作業等における防災・減災の意識を高めるための研修会を開催しました。施設担当者より震災の際の状況等について説明を受け、それぞれ震災があった日のことを思い出しながら大いに啓発されました。事業者は各現場において、ヒヤリハットや指差し確認による防災活

動をおこなっています。作業方法の改善、安全衛生水準の向上の重要性について改めて理解を深めました。



説明を受ける部会員

ボランティアで清掃奉仕活動&親睦懇親会

地域に貢献する事業を実施したいという部会員の提案から、町内を走るクイーンズ駅

伝開催を前に、選手や応援に来る人々を気持ちよく迎えるため、昨年度に引き続き、十一月二十二日(水)、国道四十五号の清掃活動を行いました。参加部会員十三名が一時間程かけて十袋分のゴミを拾い集め、美しい景観の維持に貢献することで地域への日頃の感謝を表すことができました。

また、ボランティア活動終了後には、ホテル浦嶋荘にて親睦懇親会を開催いたしました。これまでコロナ禍で開催が控えられていたこともあり、非常に盛り上がり、今後の部会活動と組織強化に資する取り組みとなりました。



ゴミ拾いで国道をきれいに

新年会を開催いたします!

部会員の交流と親睦を図り、業界の情報交換等を行うことを目的に、部会として初開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和六年二月二日(金) 十八時三十分
場所：ホテル絶景の館



DXセミナーの様子



ITを活用した業務改善・販路開拓塾

青年部コーナー

●松島産業まつり出店

十月二十九日(日)、部員事業所のPRと地域イベントの活性化を目的として、松島町文化観光交流館で開催されたまつしま産業まつりに出店いたしました。

今回は箱菓子販売しましたが、ただ売るだけではなく、青年部員にじゃんけんで勝利すれば半額で商品を提供する取り組みを実施し、ブースは多くのお客様で賑わいました。青年部のブースは一人でも多くの人に来てもらうための盛り上げを意識し、これまで

も無料の山盛りかき氷や地獄の激辛カレーなど集客のため、毎回頑張っております。



とつても盛況

ジャンケンで半額

●第十六回松島大漁かきまつり in 磯島に出店

十一月二十三日(木・祝)、松島町磯島にて開催され、部員が協力して出店し、牡蠣フライや牡蠣フライカレーなど

女性部コーナー

※おもてなし交流事業

九月二十八日(木)、宮城県商工会女性部連合会三陸ブロック連絡協議会の十二名が松島町を訪れ、本会女性部員四名参加のもと、おもてなし交流事業を実施しました。

五大堂や円通院を拝観し、松島湾クルーズで松島湾を巡りました。さんとり茶屋にて交流会を行い、お互いの地域や女性部事業について活発に意見が交わされました。



三陸ブロック女性部の皆様と

※視察研修会

十一月八日(水)〜九日(木)、一泊二日で視察研修会を開催し、十二名の部員が参加しました。福島県田村市にある滝根町商工会女性部のおもてなしプランを利用し、名物の「きむコロ」というカレーコロケの誕生秘話について説明していただき、きむコロ工房内を見学しました。また、女性部員事業所で作った商品を集めた「おもてなしマルシェ」が開催され、試食と買い物を楽しみました。

昼食交流会では「きむコロ」を堪能し、お互いの事業報告や意見交換を行い、大変有意義な時間となりました。

の牡蠣料理を販売しました。今年は無料の焼き牡蠣と牡蠣汁が昨年より多くふるまわれ、生牡蠣の直売なども長蛇の列ができていました。

特に今年は天気にも恵まれコロナ明けという事で八千人以上の多くのお客様が来場されました。青年部は販売の他にスタッフのまかないづくりや裏方の仕事があるので前日から準備に追われます。このイベントは地元を盛り上げるためには欠かせないお祭りなので、町内一丸となって協力し、今年も成功を納めました。



滝根町商工会女性部の皆様と

その後、開洞五十年を迎えたあぶくま洞を見学し、宿泊先である秋保町の「篝火の湯緑水亭」へと向かい、夕食時の交流会では部員同士の交流を深めることができました。

※若手後継者等育成事業

十一月二十九日(水)、松島町文化観光交流館調理室にて、講師ギルドPowerful Womanの東順子氏より、「他



青年部屋台も完売御礼!

●松島町長との町政懇談会

十二月十一日(月)に松島町長との町政懇談会をホテル絶景の館にて行いました。次代を担う若手経営者・後継者として松島町長との交流を通じ、これまで以上に積極的な地域貢献とまちづくりに対する意識向上を推進し、今後の青年部活動において、魅力ある地域社会の発展に貢献していくことを目的に開催しました。

地域に学ぶ地域活性化「絶対に失敗しないお祭り玉こん講座」をテーマに、短時間で美味しい玉こんにやくを大量に作る方法を学びました。講習会前には、「海苔しんじょう汁」作りを数年振りに行い、片手でも食べられるよう海苔しんじょうを割り箸に刺したもののや甘酒の試作も行いました。



お祭り玉こん講座



海苔しんじょう汁作り

今後お祭り等で販売できるように努めてまいります。

まつしま家計応援商品券配布事業を実施しました

松島町では、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている町民に対する支援として、松島町内全世帯(五千七百三十世帯)へ町内に本社・本店のある事業所でのみ使えるA券三千円と、全取扱事業所で使えるB券二千円の合計五千円分の商品券を配布し、家計負担の軽減と地域経済の回復に貢献することができました。



商品券 (A券)



商品券 (B券)

また、令和六年一月からは新たに「松島ドドンパ商品券」事業を行うこととなりました。前回と同様にA券三千円とB券二千円の合計五千円分を町内全世帯にゆうパックでお届けする予定です。使用期限は二月二十五日と短いですが、ドドン!と出すのでパリッ!と使っていたきたいと思います。

令和6年1月1日より完全義務化スタート

～ご存じですか？電帳法～



電帳法（電子帳簿保存法）とは

紙の領収書や帳簿をデータ化(電子化)して保存しなければならない法律…ではありません！

パソコンなどで作成した帳簿や、メール・ウェブ上で取引した請求書など、元々データで作成したり受領したりしたファイルの保存方法や、紙の領収書や帳簿をスキャナ等でデータにして保存する場合のルールを定めた法律で、紙の帳簿や請求書等を新たにデータ化しなければならないものではありません。

電子取引データの保存



メールやウェブ上でやり取りした電子ファイルを必ず電子データで保存する

すべての事業者が対象です

電子帳簿等保存



パソコンなどで作成した帳簿や取引書類を電子データとして保存する。

利用は任意です

スキャナ保存



受け取った書類などをスキャンして画像データ化し、電子データとして保存する。

利用は任意です

電子帳簿保存の対象となるものや猶予措置の内容など詳しくは商工会までお問い合わせください。

所得税・消費税確定申告
個別指導のお知らせ

期 間 2月16日(金)～3月14日(木)
※予約制 土・日・祝日を除く

場 所 商工会利府事務所及び松島事務所

必要書類等

申告書・決算書
昨年度の申告書(控)・決算書(控)
各種帳簿、帳票類及び必要と思われる書類
各種控除証明書(生命・地震保険等)
支払証明書(国民健康保険・国民年金等)
税務署からのハガキ
(各税目の申告内容確認のため必須)
マイナンバーカードもしくは通知カード
(申告者及び扶養者や専従者分も含まれます)
印鑑(インク式は不可)

※インボイスの登録に伴い、令和5年10月以降、新たに消費税の課税事業者となった方は、上記期間の前に一度記帳状況の確認のため、事前にご連絡のうえご来会ください。

働き方改革「2024年問題」

「2024年問題」とは、2019年4月に施行された改正労働基準法で猶予されていた5年が経過し、時間外労働の上限規制が原則月45時間、年360時間となり、「特別条項付き36協定」を結んだ場合でも建設業では年720時間以内、運送業では年960時間に上限規制されることに伴う諸問題等を指します。

建設業における短期間工期への対応や運送業の長距離輸送等、長時間労働になりがちな業種にとっては人手不足問題と合わせて従来の営業が困難になる可能性があるため、対応をご確認ください。

【働き方改革関連法の改正で変わること】

- ①労働条件明示のルール変更
- ②時間外労働の上限規制
- ③社会保険の適用範囲拡大
- ④裁量労働制に関するルール変更
- ⑤パートタイム・アルバイトの社会保険適用拡大

詳細な情報は厚生労働省 HP をご参照ください。

第10回 突撃! 会員事業所紹介

事業所名：こころの中野相談室
行政書士・社会福祉士なかの事務所
代表者名：中野 憲司 (なかの けんじ)
TEL：022-354-5049
メール：kensanshi9@gmail.com

- Q1** 事業所の沿革を教えてください。
A1 行政書士は2012年に登録し、その後、間もなくカウンセリングを学び、公的相談機関での相談勤務を活かして、3年前に相談室を開設しました。
- Q2** 事業内容を教えてください。
A2 傾聴を生かした見守り支援やカウンセリング。行政書士業務は相続手続きのご支援です。
- Q3** 商工会に加入されたきっかけを教えてください。
A3 地域の皆様との交流、貢献です。
- Q4** 商工会に加入して良かった点を教えてください。
A4 支援や指導をしてもらえるところです。
- Q5** 最後にアピールポイントを一言。
A5 相続手続きやカウンセリングだけでなく傾聴、コミュニケーション等、対人関係をスムーズに行えるように、心に寄り添うご支援を致します。



新会員のご紹介 (敬称略)

| 事業者名 | 代表者名 | 住所 | 業種 |
|-------------------|---------|----------|-------|
| (有)小塚工業 | 小塚 裕 紀 | 利府町神谷沢 | 建設業 |
| &life's(同) | 山崎 誠 悟 | 松島町松島 | 飲食業 |
| (株)阿部電工 | 阿部 剛 典 | 利府町しらかし台 | 建設業 |
| needs 仙台 | 中島 慶 | 松島町磯崎 | 建設業 |
| create company(株) | 橘 宏 直 | 利府町加瀬 | サービス業 |
| 田代昌彦税理士事務所 | 田代 昌 彦 | 利府町菅谷台 | サービス業 |
| (有)渡辺商事 | 佐藤 武 士 | 利府町赤沼 | 宿泊業 |
| (株)ワイエス・サポート | 鈴木 庸 造 | 利府町葉山 | 建設業 |
| 丹野テクノサービス | 丹野 健太郎 | 利府町しらかし台 | 建設業 |
| 空撮トラスト | 京野 光 子 | 松島町磯崎 | サービス業 |
| cafe KNIT | 鈴木 菜穂子 | 松島町松島 | 飲食業 |
| 菅谷台ガーデン | 大崎 純 也 | 利府町菅谷台 | 建設業 |
| 幸漁丸水産 | 木村 幸 喜 | 松島町磯崎 | 卸売業 |
| (有)東北システム通信建設 | 阿部 繁 | 利府町花園 | 建設業 |
| (株)JS・プロジェクト | 佐々木 辰 也 | 松島町磯崎 | サービス業 |
| | 佐藤 正 美 | 仙台市泉区住吉台 | 建設業 |

会員総数 934名 (定款・特別会員除く) 令和5年12月22日現在

各種個別相談会を実施しております!

商工会では、会員事業所が抱える様々な経営課題に対応するため、関係機関と連携した相談体制を整備しております。お気軽にお申込みください。

【融資定例相談会】※毎月第3木曜日

| 開催日 | 場所 | |
|----------|-------|-----------|
| 1月18日(木) | 松島事務所 | ※ |
| 2月15日(木) | 利府事務所 | 偶数月…利府事務所 |
| 3月21日(木) | 松島事務所 | 奇数月…松島事務所 |

【事業承継個別相談会】※毎月第2金曜日

| 開催日 | 場所 | |
|----------|-------|------------|
| 1月12日(金) | 利府事務所 | ※全て利府事務所 |
| 2月9日(金) | | 松島事務所での参加も |
| 3月8日(金) | | ご相談に応じます。 |

※各開催日の3日前までにお申し込みください。

宮城県最低賃金

宮城県内で働く全ての労働者に適用される最低賃金は、下記のとおり改定されました。

| 宮城県最低賃金 | 時間額 | 効力発生日 |
|-----------------------------------|--------|----------|
| 全ての業種 | 923円 | R5.10.1 |
| 鉄鋼業 | 1,003円 | R5.12.15 |
| 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 | 959円 | |
| 自動車小売業 | 986円 | |

詳細は宮城労働局賃金室までお問い合わせください。

会報編集委員

- 委員長 佐藤 浩樹
 副委員長 松川 多喜夫
 委員 古山 保徳
 委員 檜山 勇祐
 委員 渋谷 美知子

会報編集委員会 松川 多喜夫

明けましておめでとうございます。会員の皆様のお正月はどのような過ごし方されていますか？昨年は、コロナの五類移行でイベント等行動制限のない開催が増え日常が戻りつつありました。

今回の年末年始のお休みは国内旅行や海外旅行が増えたそうなんです。あちこち足を伸ばして楽しむ方もいらっしゃるかと思います。私たちが生かしている利府・松島にも、日本三景のひとつである松島湾に昇る初日の出は言うまでもなく絶景であり、東北最大規模を誇るイオン利府店での初売り等、近くで十分楽しめるので「家でのんびり派」の私には恵まれた有難い環境です。会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り致しますとともに、今年もご意見・ご指導よろしくお願い致します。

編集後記